

日本包装専士会関西委員会
〈2021 年度第 5 回〉

作成日：2021/11/18

作成者：今田克己

(氏名敬称略、順不同)

開催日時	2021/11/17 17:45~18:45	開催場所	Zoom ミーティング
出席者	平田、山本、今田、清水、三橋、小谷 岡、		
欠席者	田中、岡(出張)		

※理事会終了後の動向は青文字で記載。

【議題】

1. 本部理事会(11/16 Web 開催)の概要
2. 関西委員会理事会/関西ミニセミナー
3. その他

1. 本部理事会11/16開催(Web)の概要を説明(今田理事)

本部理事会へ関西理事会メンバーの出席者が少なかったため、補足も含めて要旨を報告した。
内容については諸背景(省略)があるが、今田理事が事務局補佐役として本部理事会の進行を行なった。

(1) 理事会開催日について⇒⇒承認

奇数月の第3火曜日で当面運用する。次回 2021.1.18.

(2) リモートツール Zoom Standard Pro Annual の契約⇒⇒承認

東京地域で柔軟にリモート会議ができる環境作りの一環
契約時期、料金支払方法(円建て or \$建て)は事務局長に一任

(3) 専士会の課題とステップアップのための活動計画について

本案件について、今回は内容説明により検討の方向性を理解いただくことに重点を置き、
決済はしない。11月末までに質疑、意見を事務局補佐(今田理事)までにメールする。
次回理事会から個々の案件について審議、決済を行なっていく。

◇課題(役員/委員会に関する事項)についてはシニアの理事(事務局補佐)のとりまとめで 理事会にて
審議して決定していく。

・役員の業務内容に応じて、必要な人員・人材を充当していく。

⇒⇒ ①新組織の提案 副会長補佐の必要性を検討する。

・役員の業務内容を文章化して明確にする。⇒⇒ ②業務分担表の作成

・理事会は議論と決議の場であるので、事前検討を充実させる。⇒⇒ ③理事会の運営

・委員会は活動計画を作成し、必要な理事を配置する。⇒⇒ ④委員会の運営

◇HPの改良は会員間コミュニケーション、情報発信、会員募集など内外的な情報共有発信の面から、
会長を中心に特別プロジェクト(新規理事候補)で速やかに進める。

⇒⇒ ⑤2022年3月末 HP 完成目標

※ 以上は 2022 年 3 月までの時限プロジェクトとし、以後は、役員、各委員会等で取扱う。

上記①~⑤については添付資料に詳細記載。

※以下は事務局と組織横断的にチームを組んで検討する。

◆会員増強について

現状：会員在籍数 2018年度 140名 ⇒ 2019年度 130名 ⇒ 2020年度 124名
新規入会 6名 5名 4名

◆会則の変更 来期より検討する。(メンバー後日決定)

目的：会則と実際の乖離を解消していく。

2.【専士会関西ミニセミナー(会員無料)】

理事会の前にミニセミナーが行なわれたのでその概要と次回のミニセミナーの予定を記す。

◇第4回11月開催(Zoom リモート開催)

日時：2021年11月17日(水) 16時～17時(本編)

講師：技術士包装物流会関西支部副支部長 真野仁孝氏 (元ハウス食品)

テーマ：「HACCP の概要と制度化について」

出席者：8名(うち関西理事6名)

◇第5回2月開催予定(Zoom リモートまたは対面で開催)

日時：2022年2月16日(水) 16時～17時

講師：候補者については2週間を目処に平田委員長に申し出ること。

平田委員長は別途候補者をあたる。

3. その他

◇三橋理事が技術士包装物流会にて講演することで決定。(平田委員長窓口)

◇ 次回理事会

2022年2月16日(水)17:30～(Web または対面ミーティング検討)

ミニセミナー16:00～情報交換会後開催

以上